

平成26年1月10日

## お知らせ

件名	「冬期における津波災害対応・復旧支援方策検討会」第1回検討会の開催 —専門家による議論の様子を見学できます(対象 工学部系大学生)—
----	---

### お知らせ内容

北海道開発局では、交通工学や寒冷地工学などに関する最先端の研究知見を有する専門家の参画の下、冬期の津波災害発生後の応急措置・緊急復旧を行う際の資機材支援方策等について検討を行います。このたび、第1回検討会を下記のとおり開催することとなりましたので、お知らせします。

今回の検討会では、被災後の応急措置・緊急復旧を行う際の資機材支援のモデル的検討を行います。また、北海道内の地域における防災関係機関による勉強会や情報発信手法の検討等、各種取組についてご議論いただく予定です。

なお、本検討会は、土木学会北海道支部のご協力の下、北海道内の大学構内の会場をお借りして、社会資本整備に関する施策の検討過程などを、工学部系の学生の見学の場として活用していただく予定です。学生からの質問の時間も設けます。

見学希望の学生の方は、別紙申し込み方法を確認の上、事前に申し込み願います。

### 記

開催日時 平成26年1月20日(月) 15:00~17:30

開催場所 北海道大学 工学部B3棟2階 アカデミックラウンジ3

(札幌市北区北13条西8丁目) 別添の会場案内図をご覧ください

※本検討会は、報道関係者に公開で行います。傍聴希望の報道関係者の方は、当日14:50までに会場にお越し下さい。

### 【お問い合わせ先】

所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
開発監理部 開発調整課	開発企画官	麻山 健太郎	709-2311 内線5472
開発監理部 開発調整課	事業調整専門官	渡部 成人	709-2311 内線5476

## 【検討会開催の背景・目的】

- 雪氷期の津波災害は、早期復旧に重要な役割を果たすであろう、資機材にも相当程度被害を及ぼす事が想定されるが、津波対策の進捗状況や、発生する津波の規模によって被害状況は異なるため、稼働可能な機材の状況に応じた対応を事前に検討する等、どのような事態にも円滑な対応ができる備えが必要。
- 特に、北海道は、冬期間、内陸部からの資機材確保や支援に制約がある他、発災直後は、道外からの支援にも制約がある事から、被災地以外からどのような資機材支援（広域連携）が可能か、その手順等を事前に想定しておく事が必要。  
⇒ 冬期の津波災害発生時に迅速な対応がとれるよう、交通工学や寒冷地工学などの専門家の参画の下、資機材支援方策等について検討。

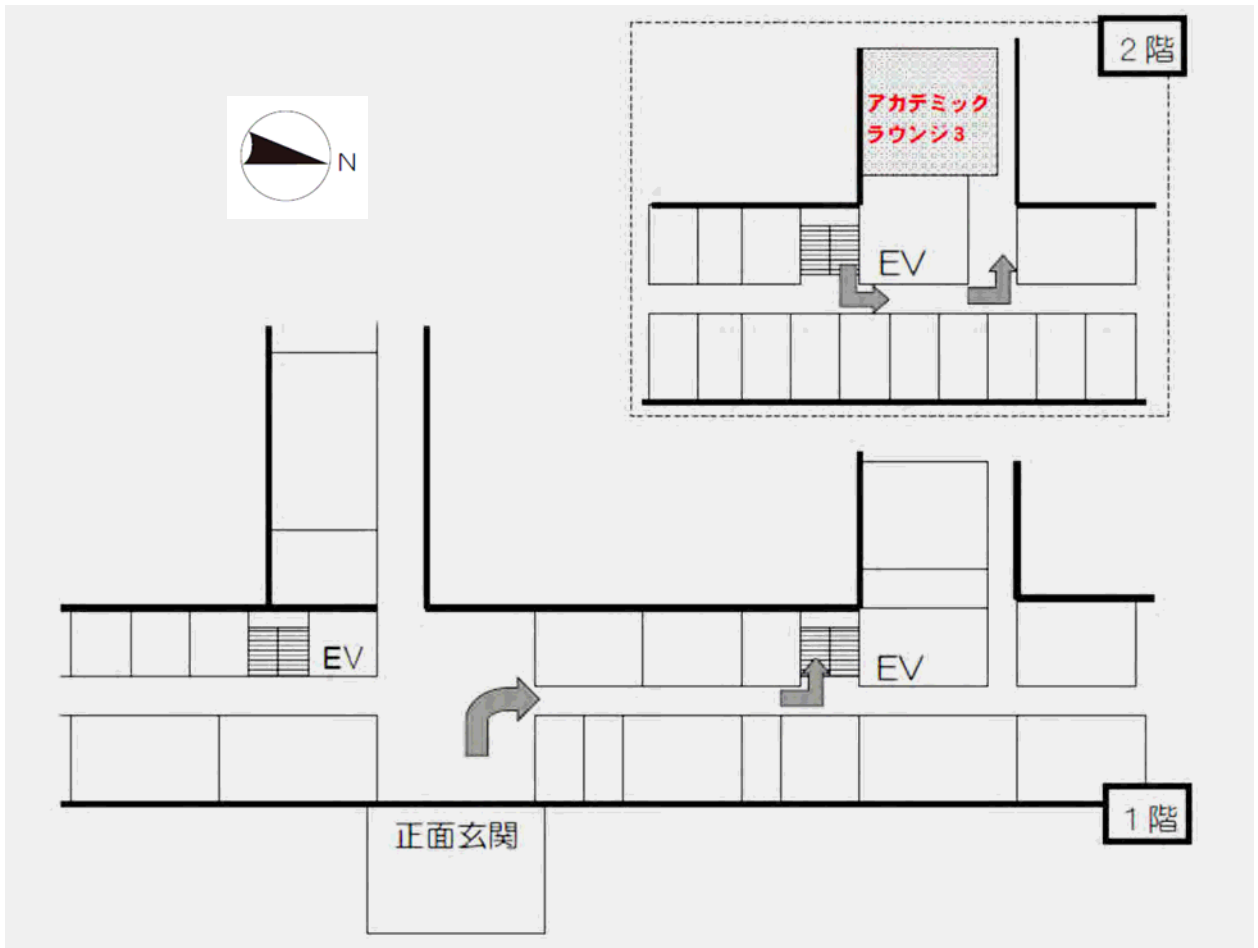
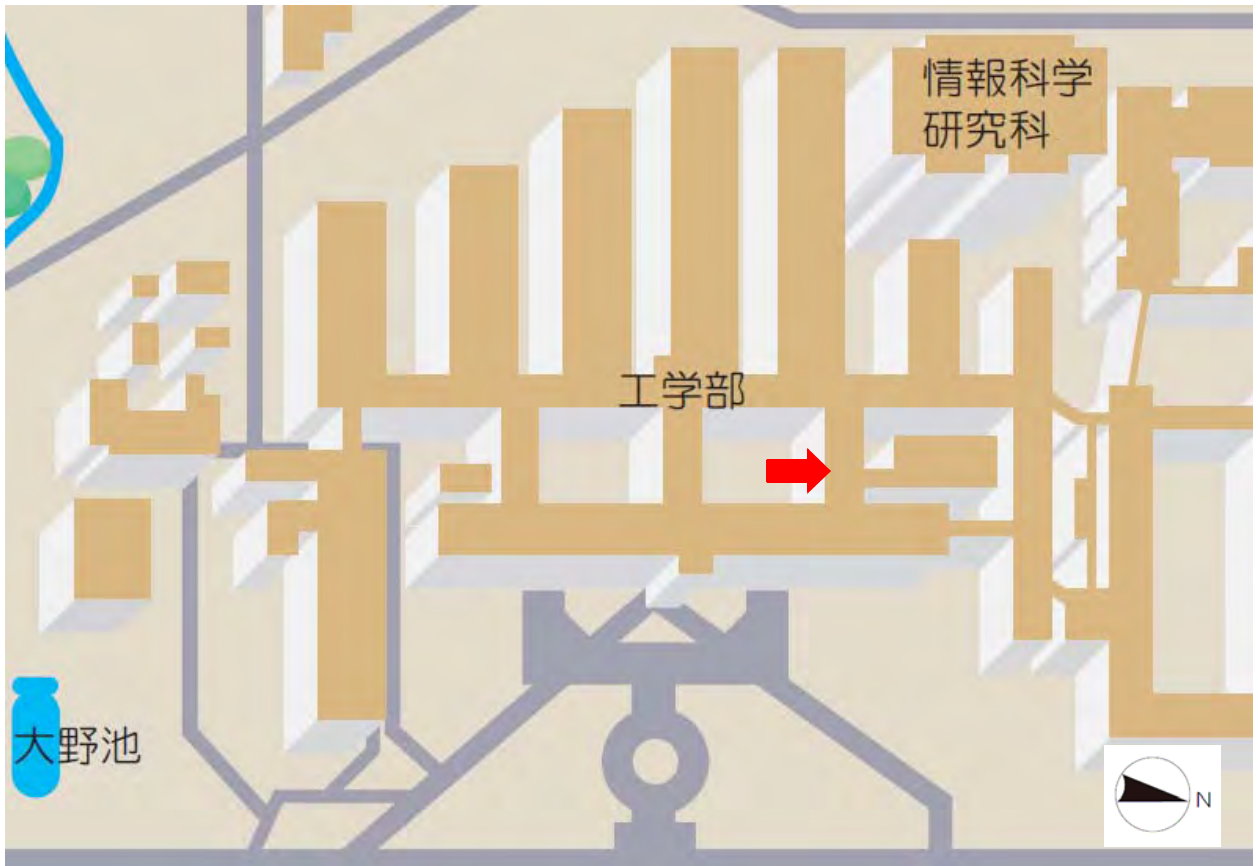
## 【検討会の構成】

委員等	氏名	所属	職名
座長	高野 伸栄	北海道大学大学院 公共政策学連携研究部	准教授
委員	岸 邦宏	北海道大学大学院 工学研究院	准教授
〃	笹島 隆彦	土木研究所寒地土木研究所 研究調整監付	上席研究員
専門委員	今井 秀明	北海道建設業協会	常務理事
〃	北村 茂	北海道建設機械レンタル協会	常任理事
〃	小軽米 博	日本建設機械施工協会 北海道支部	企画部会委員
〃	佐々木 和安	北海道建設機械レンタル協会	副会長

### (主な検討項目)

- 資機材の保有状況及び支援事例調査
- 資機材等の被災状況に応じた課題と対応方策の検討
- 地域における冬期津波対策の情報発信手法の検討

# 会場案内図



# 「冬期における津波災害対応・復旧支援方策検討会」第1回検討会

## 見学申し込み方法

◆FAX による申し込み：本紙に必要事項を記入の上、011-709-9215 宛て送信願います。

◆電話による申し込み：011-709-2311（内線 5476）担当 <sup>わたなべ</sup>渡部 までご連絡願います。

申し込み期限 平成26年1月17日（金）17:15 まで

ふりがな

氏 名 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_ 大 学 \_\_\_\_\_ 学 部 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

※連絡先は、電話番号、メールアドレスなどをご記入下さい。

申し込み先着順による受け付けになります。

席に限りがありますので、見学の可否につきまして、折り返し連絡を差し上げます。